

受検番号

平 2 1

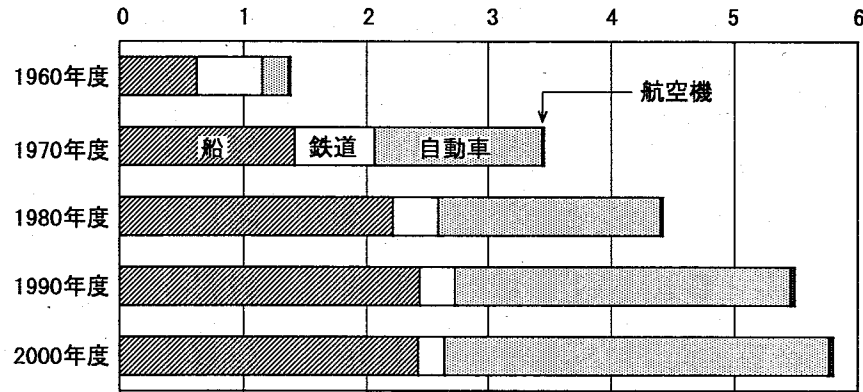
適性検査

【1枚目】

- 注意
- * 答えは、解答用紙の決められた場所に行きましょう。
 - * 問題用紙は2枚あります。

1 国内における貨物の輸送方法について調べた結果を、グラフ、表にまとめました。
 グラフ1、2と表1、2を見て、あとの1～4の問いに答えましょう。

グラフ1 国内貨物輸送量 (千億トンキロ)



[注：トンキロは、貨物の重さに運んだきよりをかけたもの。] (「日本長期統計総覧」による)

1 グラフ1を見て、次の①、②の問いに答えましょう。

① 1960年度から2000年度の間、国内貨物輸送量の全体はおよそ何倍に増えましたか。最も適当な数を整数で書きましょう。

② 次のア～エから正しいものをすべて選び、記号で書きましょう。

- ア どの年度も、自動車による輸送量が最も多い。
- イ 1980年度の自動車による輸送量は、1960年度の輸送量の全体より多い。
- ウ 1960年度と1970年度を比較すると、鉄道による輸送量の割合は同じである。
- エ 1980年度と1990年度を比較すると、船による輸送量の割合は減っている。

2 次のア～エは、表1のそれぞれの輸送方法について説明したものです。表1を見て、船による輸送について説明したものを1つ選び、記号で書きましょう。

- ア A区間の輸送時間は、B区間のちょうど半分になっている。
- イ B区間の輸送には、A区間の2倍をこえる時間がかかっている。
- ウ A区間もB区間も輸送時間が最も短い。
- エ A区間とB区間の輸送時間の差が最も大きい。

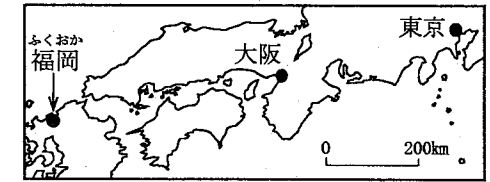
表1 輸送方法別の輸送時間

輸送方法	A (東京-大阪)	B (東京-福岡)
船	19時間10分	31時間
鉄道	8時間	19時間15分
自動車	8時間	16時間
航空機	1時間5分	1時間45分

(運送会社の資料などによる)

[注：各都市またはその近くの代表的な港、駅、集配センター、空港の間のおよその輸送時間。]

東京・大阪・福岡の位置



3 グラフ1と表2を見て、自動車による輸送量と道路の長さの変化をくらべると、どのような関係がありますか。わかることを書きましょう。

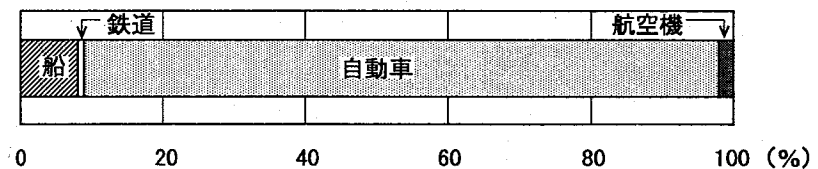
表2 日本の道路の長さ

	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年
一般道路 (千km)	973	1024	1113	1115	1166
高速道路 (km)	0	710	2579	4661	6617

(「日本長期統計総覧」による)

4 現在、日本では、「船や鉄道による輸送」のよさが見直されています。グラフ1とグラフ2を見て、「自動車や航空機による輸送」と比較して、「船や鉄道による輸送」が見直されている理由を書きましょう。

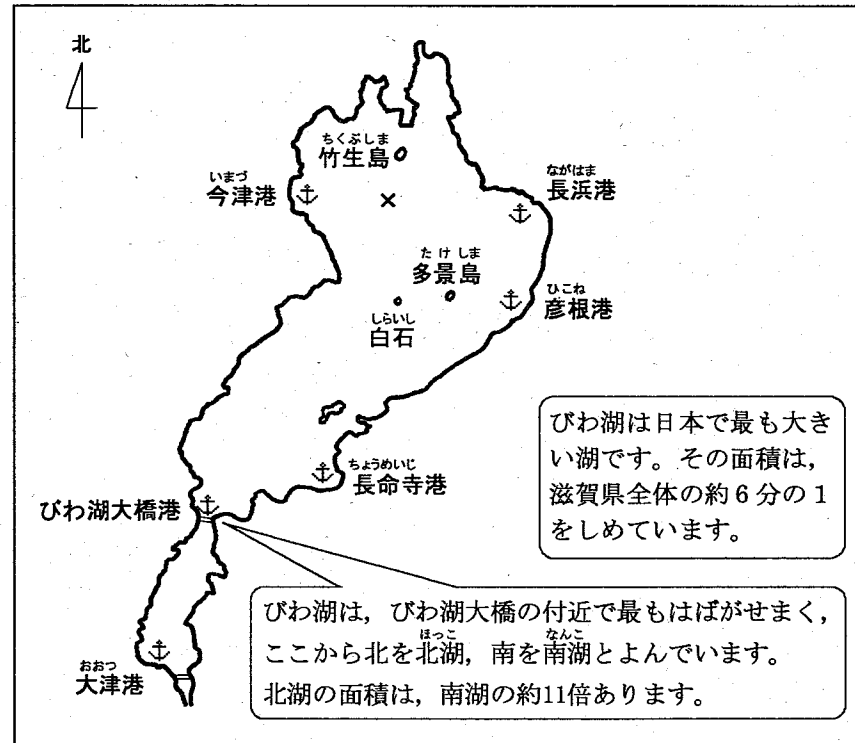
グラフ2 2000年度の国内貨物輸送に使用したエネルギーの割合



(「交通関係エネルギー要覧」による)

2 夏子さんの学校では、学習船に乗って、びわ湖の学習をすることになり、事前学習をしています。資料1、2とグラフを見て、あとの1～3の間に答えましょう。

資料1 びわ湖の略図



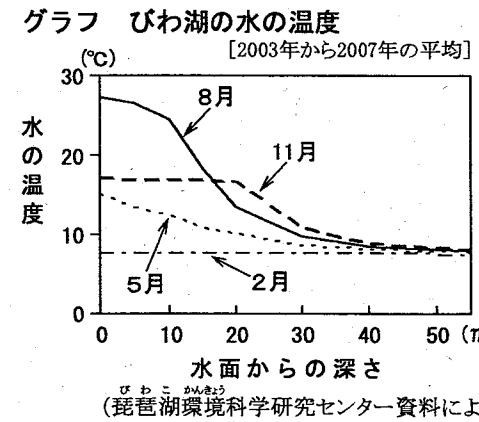
(滋賀県ホームページ資料などによる)

1 夏子さんは、びわ湖の広さについて調べています。資料1を見て、次の①、②の間に答えましょう。

① 学習船は湖上を時速16kmの速さで進みます。今津港から彦根港まで24kmあるとして、学習船で何時間何分かかかるか、書きましょう。

② 夏子さんは、資料1を見て、南湖のおよその面積は、滋賀県全体の面積を72でわることによって求められると考えました。どのようにしてそう考えたのか、言葉や式を使って書きましょう。

2 グラフは、資料1の×印の地点で観測された水の温度を表したものです。水面からの深さや季節によって、水の温度はどのように変化しているのでしょうか。グラフからわかる特ちょうを2つ書きましょう。



3 夏子さんのクラスでは、学習船での航海の計画を立ててみることにしました。計画を立てるときの注意と資料1、2を見て、航海計画書を完成し、解答用紙に書きましょう。

計画を立てるときの注意

- ある港を午前10時に出港し、2つの島を学習船から見て、別の港にとり着ることとします。
- 出港する港、とり着する港、2つの島は、資料2の港や島から選ぶこととします。
- 2つの島では、学習船で島のまわりを一周することとします。一周する時間は、昼食の時間(正午から午後0時35分まで)と重ならないこととします。
- 港にとり着する時刻は、午後2時30分から午後2時45分までの間とします。
- 航海にかかる時間は資料2のとおりとし、学習船は途中ではとまらないものとします。

資料2 航海にかかる時間

港と島の間の航海時間 (片道)				島と島の間の航海時間 (片道)	
港 \ 島	白石	多景島	竹生島	白石 - 多景島	20分
大津	2時間45分	3時間	3時間40分	多景島 - 竹生島	1時間
びわ湖大橋	1時間45分	2時間	2時間40分	竹生島 - 白石	1時間
長命寺	1時間20分	1時間40分	2時間30分	島のまわりを一周する時間	
彦根	50分	30分	1時間25分	白石	5分
長浜	1時間5分	50分	1時間	多景島	10分
今津	1時間10分	1時間20分	50分	竹生島	15分

(びわ湖フローティングスクール資料による)

航海計画書 □には港の名前を、[]には島の名前を、()にはとり着時刻を書きしょう。

□ → [] → [] → □

午前10時 () () ()

1	1	①	倍	②
	2			
	3			
	4			

2	①	時間	分
	1	②	
	2		
3			

午前10時 港 → () () () 港